



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2014-2015 年度 No.10

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2014-2015 年度 会長 坂井彦就、幹事 岩崎 修

2014-2015 年度 RI テーマ



Light Up Rotary

「ロータリーに輝きを」

(ゲイリー C.K. ホアン 会長)

例 会 記 録

第 1 7 3 6 回例会

平成 2 6 年 9 月 3 日(水) PM 0 : 30 よいとこ井波

1. 点 鐘 坂井彦就会長
2. 国歌「君が代」斉唱
3. ソング：奉仕の理想



4. ゲスト：齊藤美華子さん(松風樓・女将)



5. 月誕生日：中島会員(8 月 19 日欠席だったため)横山豊介会員(20 日)浅田会員(24 日)長谷川会員(25 日)

6. 会長の時間：斎藤美華子さんようこそいらっしゃいました。明るく素晴らしい方ですので、私たちの仲間には是非お入りいただきたいと思います。中小企業家同友会で一緒に勉強している仲間でありました。旦那さんは旅館組合の青年部の時から付き合いがありました。女将は秋田美人ということであり、一年先まで花見の席が埋まっているそうです。今、おわら風の盆をやっていますが、私どもの宿泊も以前と比較して変わってきています。以前のように期間中、お客さんが満杯にはならない。7～8年前までは半年前から予約が満杯であったが、今は金沢をはじめお客さんが分散されるなど宿泊形態が変わってきています。当時は、平日の宿泊で15,000～20,000円で団体さんが宿泊されるという時代でありました。今は個人のお客さんが多く、バスツアーは以前から見るとかなり減っています。3日間のおわら風の盆ですが、お客さんは個人の方で何人かだけで行かれるというように随分変わりました。参加型のお祭でないで、哀愁漂う風情が好きな人は何回も行かれますが、そうではない人は一回行けばいいという人もおられます。以前は八尾での対応が悪く、駐車料金もとても高く離れた場所しかなかったもので、もう懲り懲りだと言われるお客さんの声をよく聞きました。今は改善されていると思いますが、行かれる方は大半が個人の方で毎年でも行きたいと言われる方々であります随分とお客さんの動向が変

わってきました。



7. 理事会・幹事報告(会長代理)：理事会報告①広島豪雨災害義捐金について、他クラブの動向を見て足並みを揃え支援。②ガバナー補佐について、次年度当クラブに引き受けるかどうか、打診があったが、固辞しました。③例会場の看板について、検討中です。④会員増強について、9月17日の会長の日に少し時間をとります。⑤来月の理事会は、委員長会議と兼ねます。⑥例会の変更については、事務局に確認の事。



8. 出席報告：会員数 18 名本日 15 名出席、83.33%。【8月6日修正出席率は 83.33%】



9. 委員会報告：①広報委員会(三谷委員長)：「友」早読み紹介です。今月は「新世代のための月間」特集です。横書 13 頁に小松 RC の「高校 3 年生に職業講話」の記事。横書 24 頁には、今年度からのロータリーデーについて、「世界各地でロータリーデーを」という、RI 記事が掲載してあります。横書 39 頁に久しぶりに各地区の出席率をみると、当地区は中間値、平均的で

す。その他、縦書きも読んでみて下さい。②会員増強委員会(河合委員長)：7月30日に皆さんから報告を受けてしばらく経ちました。その後の進捗状況は如何と、9月17日の会長の日に少し時間を頂き、皆さんに、報告をお願いします。

10. ニコニコBOX(SAA：本日7名)

坂井会長：福光の斎藤さん、ようこそ。とても明るく素晴らしい方です。ぜひ我々の仲間にお迎えしたい方です。

横山豊介会員：誕生祝をありがとう。

浅田会員：誕生祝有難うございました。今月から高齢者に入会です。

齋藤会員：齋藤さん、本日はお忙しい中、お越しいただき有難うございます。

河合会員：齋藤女将、ようこそお越し下さいました。現在、永田ガバナー宅で駐車場公園を作っています。乗用車で10台駐車でき、植栽も板壁も作っています。

中島会員：ゲストの齋藤さん、ようこそ。これから長く一緒にできればいいですね。

山本武夫会員：本日は「青少年奉仕月間にちなんで」というテーマで卓話を致します。宜しくお願いします。ゲストの齋藤美華子様、ようこそ、4月の観桜会ではお世話になりました。「いぶりがっこ」美味しかったです！



本日の花：河合会員提供（野草花）

アサツキ？、ムラサキツメクサ？



卓話「青少年奉仕月間にちなんで」

山本武夫青少年奉仕委員長

山本委員長:今年度の青少年奉仕委員会を担当いたします。目的は、地域の青少年への奉仕活動を働きかける、です。活動計画としては、①インターアクト・ローターアクトを持つクラブの活動を知る、②地域の青少年との協同奉仕活動を行う、です。

現在、9月は「新世代のための月間」で、青少年奉仕がテーマです。この、「新世代」と「青少年」の言葉の使い方は、昨年度の「友」9月号に二神典子編集長が書いておられますので、コピーしてきました。ご覧ください。ともかく、今までの四大奉仕から、2010年4月にRI規定審議会で「新世代奉仕」を加え、五大奉仕となりました。そして、2013年4月の規定審議会で、「青少年奉仕」と名称変更されました。しかし、もともと、ロータリーでは9月が「青少年活動月間」でしたが、1996年2月のRI理事会で、「新世代のための月間」に変更され、現在まで来ています。いずれにせよ、どちらであろうが、「指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者にとって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである」に、変わらないのです。しばらく、RIの様子を見守りたいと思います。

さて、本日は、ネットから「五大奉仕」「青少年奉仕」の言葉の定義については資料を作ってきました。字引代わりをご覧ください。

本題です。ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリー・クラブの活動の哲学的および実質的な規準である。

奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充

実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。

奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる。

奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。

奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。

奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

「青少年奉仕」には、①ローターアクト②インターアクト③RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）④青少年交換が、あります。

ローターアクトクラブ(RAC)とは、18～30歳(厳密には、30歳になった後の6月30日まで)の若年成人を対象に、奉仕を志向する市民と指導者を育成するため、ロータリークラブ(RC)が提唱する世界的な団体です。地域社会を基盤とするRACと、大学を基盤とするRACの2種類のRACがあり、1クラブは、少なくとも15人の創立会員でスタートすることが望まれています。「ローターアクト(RA)」の名称は、「ロータリー」(Rotary)と「行動」(Action)からきています。

インターアクトクラブ(Interact Club、IAC)とは、奉仕と国際理解に貢献する青少年のための、ロータリークラブ(RC)提唱の世界的な団体で、高校に在学中の生徒、または年齢12～18歳までの青少年が入会できます。Interactという名は「国際的活動」International Actionを意味します(2010年1月の

国際ロータリー理事会で、インターアクターの会員資格の最低年齢が 14 歳から 12 歳へ引き下げられることが決定しました。

ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)は、年齢 14~30 歳までの若い人のためのリーダーシップ養成プログラム。ほとんどのクラブや地区では、14~18 歳、25~30 歳といったある範囲の中で年齢を特定してセミナーを実施しています。RYLAでは、地域に奉仕する若い人の、指導者として善良な市民としての資質を伸ばし、個々の能力を開発することを目的としています。

青少年交換は、青少年が外国へ行き、新しい文化を学び、親善大使として務めることができる若者のための、世界を前進する力となるプログラム。15~19 歳までの学生が対象で最長 1 年までの長期交換プログラムに参加できますが、数週間の短期交換プログラムを選ぶこともできます。

第 2610 地区の青少年奉仕部門の活動は、

① 国際青少年交換委員会…今年度より、国際奉仕部門から移った

- ・長期交換プログラム：高校生対象、10 名程度
- ・ベルギー短期交換プログラム：大学生対象、予定 20 名
- ・短期交換プログラム：高校生対象、数名程度

② ローターアクト委員会…2012-13 年度で、地区内 10 クラブで、この近くでは、砺波 RAC、南砺 RAC

③ インターアクト委員会…2012-14 年度で、地区内 19 のクラブ、この近くでは、砺波工業高校(スポンサークラブ:砺波 RC)南砺福光高校(スポンサークラブ:南砺 RC)

ロータリーの友 2013 年 9 月号での新世代を見守る活動の紹介をしますと、地域社会で、「子育て支援への熱い思いを事業の一つに」水沢いさわ RC:500 円玉貯金で 40 万円を目標に集め、保育園に贈呈。「特別支援学級 児童・生徒との交流会」鹿沼 RC:障害児に対するスポーツ振興や能力開発などを目的に鹿沼 R 障害者厚生援助会を運営し、関係者 330 人が参加する交流会を開催。「こども大学・植物工場ってなに？」生駒 RC:小学生を工場に招待、「環境・科学・地域社会」をテーマに学びの機会を提供。「ブラジルの子どもたちに 人の優しさを教えよう」八日市南 RC:働くブラジル人の子どもを預かる施設のエアコンな

ど設備を地区補助金を利用して贈呈。「世界平和を中学生が訴えた白石青少年平和フォーラム」白石北 RC:市内 6 中学校の子どもたちがいじめ・飢餓・放射能などの問題をディスカッションをする場を提供。「スポーツを通じ子どもの育成支援」弘前 RC:地元の少年野球チームを支援。バットやボールを贈呈。などがあります。また、海外で、「カンボジア支援施設を訪問して」横浜 RC:台湾の RC と協同で、プノンペン人身売買避難施設を訪問、支援した。「古靴プロジェクト」柏崎東 RC:フィリピンの子どもに古靴を送っていたが、今回古シャツも集めて送った。「ミクロネシアへの日本語教材支援」東京六本木 RC:ミクロネシア短大の日本語学科に教材が不足のため、贈呈、などがあります。その他、RYLA・IA・RAに関するイベントが 6 件記載あり。これらの活動をみると、青少年奉仕と社会奉仕の区別がつかないものや、国際奉仕とジョイントしているものなど、各地区、各クラブでその奉仕活動を、分類して使っているようです。

従って、**当東となみロータリークラブでも、青少年奉仕に関連して活動をみていくと、庄川クリーン大作戦で、ロータリアンと中学生がグループを作って、清掃活動をする、とか、高瀬神社奉納剣道大会での、伝統ある高瀬神社の厳かな境内での大会を青少年健全育成の面で、さらに支援する(共催など)、また、今後は、南砺福野高校の生徒たち(UNICEF などのボランティアなどに関するクラブがあれば)と交流し、ボランティア活動の意見交換をし、彼らの活動を支援するなどが、考えられます。会員の皆様のご支援を宜しくお願いします。**